

## 平成28年度畜産技術センター試験研究体系図

### 新鮮で安全・安心な畜産物の安定供給と地産地消の推進

#### 地産地消を推進するための技術開発

研究期間

##### 県産畜産物の有利販売を支援するための技術開発

###### 1 コミュニケーション手法を活用した地産地消推進方策の確立

**重** (1) 農畜産物直売所を利用する消費者へのコミュニケーション手法に関する研究

H26～28 ー

###### 2 県産畜産物の有利販売を支援する技術開発

**新 重** (1) マーケティング調査手法による畜産物の有利販売支援技術の確立

H28～32 ー

#### 畜産物の生産段階における安全・安心を確保するための技術開発

##### 安全・安心を確保するための技術開発

###### 1 安全・安心な畜産物を生産する技術開発

**新** (1) 農場HACCP導入による生産性への影響調査

H26～30 ー

#### 畜産経営の高度化と安定化を促進するための技術開発

##### 県産畜産物の安定生産を実現するための技術開発

###### 1 県産畜産物の安定生産技術の開発

(1) 採卵鶏の経済性と飼養環境適合性調査

H27～29 ー

(2) 香料添加による子豚飼料の嗜好性改善および豚の生産性向上に関する研究

H24～28 受 民

###### 2 酪農生産基盤の強化技術の開発

(1) 新技術（OPU）を用いた効率的な後継牛確保対策

H27～28 県 民

##### 技術シーズを創出するための調査研究

###### 1 県産畜産物の高品質化・高付加価値化および生産効率向上を図る研究

(1) 系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立

H15～32 県

(2) 地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立

H26～28 ー 独

(3) 供胚牛に対する効率的な過剰排卵処理方法の検討

H27～32 ー 独 公

(4) 受胎率向上に向けた胚移植技術の開発

H27～28 ー 公

**新** (5) 経膈採卵を利用した効率的な肉用繁殖牛生産技術の開発

H28～32 大

## 畜産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献

### 未利用資源を有効活用するための技術開発

#### 食品残さ等の未利用資源を有効活用するための技術の開発

##### 1 食品残さ等の地域資源を活用した飼養技術の開発

- |                                    |        |    |
|------------------------------------|--------|----|
| (1) 鶏における地域資源の飼料化技術の検討             | H19～30 | 県民 |
| (2) 地域資源を活用した豚肉の生産方法の検討            | H23～30 | 県民 |
| <b>新</b> (3) 地域資源の飼料化による肉用牛肥育技術の検討 | H28～32 | —  |

##### 2 未利用農地等における飼料作物栽培技術の開発

- |   |        |     |
|---|--------|-----|
| (1) 飼料作物奨励品種選定試験                          | H28～32 | 県   |
| (2) 新開発トウモロコシ不耕起播種機の性能実証試験                | H25～28 | 受機  |
| (3) ロールベールラップサイレージの品質管理方法の開発              | H27～30 | 県民  |
| (4) 高消化性・紫斑点病抵抗性ソルゴー型ソルガム新品種の育成と地域に適した利用法 | H27～29 | 受公民 |
| (5) 不耕起対応高速播種機を活用したトウモロコシ二期作の安定多収栽培技術の開発  | H27～31 | 受機公 |

##### **新** (6) イタリアンライグラスの系統適応性試験

H28 受公

### 環境に調和する畜産を推進するための技術開発

#### 臭気発生が少ない都市型畜産経営技術の開発

##### 1 臭気の発生抑制・脱臭技術の開発

- |                                     |        |      |
|-------------------------------------|--------|------|
| <b>重</b> (1) 養豚場現場における臭気評価方法の検討     | H26～28 | 県公大民 |
| <b>重</b> (2) 豚ふん由来の悪臭成分の検索          | H27～29 | 受機公  |
| <b>新重</b> (3) 畜産経営から発生する悪臭成分抑制技術の開発 | H28～30 | 県大民  |

#### 地球環境に配慮した生産技術の開発

##### 1 地球環境に優しいエネルギー利用技術の開発

- |   |        |     |
|---|--------|-----|
| (1) 省エネルギー型畜産経営を目指した熱回収利用技術の確立          | H25～30 | 県機  |
| <b>新</b> (2) 省エネルギー型畜産経営を目指した熱回収利用技術の実証 | H28～30 | 受機公 |

##### 2 気候変動に対応する技術の開発

- |   |        |         |
|---|--------|---------|
| (1) 高消化性・紫斑点病抵抗性ソルゴー型ソルガム新品種の育成と地域に適した利用法 | H27～29 | 受公民【再掲】 |
| (2) 不耕起対応高速播種機を活用したトウモロコシ二期作の安定多収栽培技術の開発  | H27～31 | 受公民【再掲】 |

### 研究目標

#### 試験研究課題（大課題）

##### 1 試験研究課題（中課題）

重：重点研究課題 5、新：新規研究課題 6

：要試験研究問題として提案されたものを実施中であるもの 8 課題。

：平成 28 年度要試験研究問題として提案されたものを実施又は実施中であるもの 5 課題

2 4 課題 財源；—：一般試験 8 県：県単事業 9 受：受託試験 7

外部連携；機：機構 5 独：独法 2 公：公試 8 大：大学 3 民：民間 8